

事務事業評価表(既存事業)

コード 1-4-3	事務事業名 内部情報システム運営管理事務(OA操作等技術指導)	所管部課 企画部情報推進課
--------------	------------------------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 職員の各種システム及びOAソフトの操作をサポートし、業務の効率化を図る。	総合計画上の位置づけ (政策)協働で拓くまちづくり (施策)地域情報化の推進(協2-2) (主要施策)行政内部関連の情報化
	実施内容、実施方法 各種システム及びOAソフトの内容及び操作に精通した要員(委託業者)を派遣し、職員の各種業務のサポートを行う。	根拠法令等
	事業開始時期 平成 12 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()

評価指標の設定	活動指標名 指導件数	活動指標の考え方(定義) 適正な各種システムの運用のため、問い合わせに対し技術指導した件数
	成果指標名 指導により解決した割合	成果指標の考え方(定義) 指導の結果、技術的問題が解決した割合

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度
事務事業データ	事業費(A)		4,536	4,536	4,536	4,536
	国庫支出金	千円				
	都支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		4,536	4,536	4,536	4,536
	所要人員(B)	人	0.01	0.01	0.01	0.01
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	82	83	83	83
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	4,618	4,619	4,619	4,619
	単位当たりコスト (E)=(D)/(指導件数)	千円	0	0		
歳入	千円					
活動指標	目標値	件				690
	実績値	件				
活動指標	目標値					
	実績値					
成果指標	目標値	%				100
	実績値	%				
成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	国・都・他市・民間等 における類似事業	
	運営上の制約条件・ 外部要因等	

コード 1-4-3	事務事業名 内部情報システム運営管理事務(OA操作等技術指導)	所管部課 企画部情報推進課
--------------	------------------------------------	------------------

	項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績	<input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	OAソフトの操作に関する技術指導は各職員レベルに合わせた指導により、職員の知識・技術の向上が図られた。
	必要性	<input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	適正な指導により、業務の効率化に寄与している。
	効率性	<input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	技術指導委託により、職員の操作水準が向上していることから、効率性に問題はないと思われる。
	公平性	<input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	全職員を対象としているため、公平性については問題ないと思われる。
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	OAソフトの操作に関してはおおむねクリアしているものと思われるので、今後は庁内共有のシステム(文書管理・庶務事務や財務会計システム等)に対する技術指導に重点をおくことが必要と思われる。

17年度における改善点	
-------------	--

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
--------	--	--

<p>評価の視点</p> <p>実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など</p> <p>必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など</p> <p>効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など</p> <p>公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など</p> <p>総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。</p> <p>拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。</p> <p>継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。</p> <p>改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。</p> <p>抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。</p> <p>廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。</p>
--